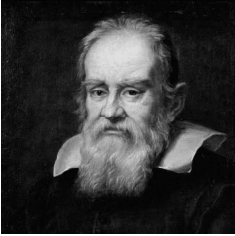


「神は二つの書物を書かれた。一つは**聖書**であり、もう一つは**自然**そのものである。」



(ガリレオ・ガリレイ Galileo Galilei)イタリアの自然哲学者、天文学者、数学者

ガリレオ・ガリレイがクリスティーナ夫人への手紙の中に書いた言葉。

「神様は 2 冊の書物を与えて下さいました。その 2 冊の書物とは靈感によって書かれた聖書と被造物界です。この二つの書物を通して神は“自己啓示”^{※1}を行っておられます。」

ガリレオ・ガリレイはコペルニクスの地動説を観測によって実証し、科学革命を代表する人物となったが、異端として訴えられ、ローマ教皇庁による宗教裁判で有罪、終身禁固の罰を言い渡されました。

「Galileo」は「ガリラヤの人(ガリラヤ人)」という意味、複数形「Galilei」は「ガリラヤの人々」や「キリスト教徒(たち)」を指す。

※1:啓示:revelation 人知では知ることのできない神秘を、神自らが人間に対する愛の故に蔽いを除いてあらわし示すこと(=天啓)。(広辞苑)

わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。(コリントの信徒への手紙一 3章 6~7 節)

(NHK 通信教育「ガーデニング」講座を学んでいた時に最後に講師の先生から送られた聖句 谷口)

神の愛と神の義(正義)

ヨハネの手紙一 4: 8~9

愛することのない者は神を知りません。**神は愛**だからです。神は、独り子を世にお遣わしになりました。その方によって、わたしたちが生きようになるためです。ここに、**神の愛**がわたしたちの内に示されました。

詩編60(108): 7a あなたの愛する人々が助け出されるように/右の御手でお救いください。

II コリ6: 7b 左右の手に義の武器を持ち、



詩編 116: 5

主は憐れみ深く、**正義**を行われる。わたしたちの神は情け深い。

ローマの信徒への手紙3: 25

神はこのキリストを立て、その血によって信じる者のために罪を償う供え物となさいました。

それは、今まで人が犯した罪を見逃して、**神の義**をお示しになるためです。

教会は、信徒や求道者等が集まり、礼拝や祈りを行う場所であり、イエス・キリストの教えを学び、互いに助け合うことを大切にする場所で、決して仲良しクラブではありません(2025.03.08 定例会より)。

